

兵庫県内の認知症相談窓口

兵庫県内には認知症に関するさまざまな相談窓口があります。日常生活に困難を感じたり、ご家族等が対応に不安を感じている場合は、認知症相談センターや地域包括支援センター等、各種の相談窓口にご相談しましょう。



1 認知症相談センター

県独自の取組として、県内各市町と協力し、若年性認知症を含む認知症の身近な相談窓口を設置しています。

認知症に関する相談・悩み事があれば、まずはお住まいの認知症相談センターへ相談しましょう。

【認知症相談センター一覧】

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf29/27nintisyu.html>



2 地域包括支援センター

介護・保健・福祉の総合相談窓口として市町が設置し、地域の高齢者の総合相談、権利擁護や地域における支え合い体制づくりなどを行っています。

保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員などの専門職が配置されており、各種の相談に対応するとともに、介護予防に関する事業を行うほか、成年後見制度の利用促進なども行っています。

【地域包括支援センター一覧】

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf05/hw18_000000027.html



3 認知症相談医療機関

認知症相談医療機関は、かかりつけ医等として日常の診療の中で、認知症に関して患者や家族からの相談を受けることができる医療機関です。

「認知症かな？」と気になる方は、かかりつけ医や身近な認知症相談医療機関にまずご相談ください。

特殊な検査等が必要な場合は、専門医療機関を紹介します。

【認知症相談医療機関一覧】

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf29/h29nintisyousoudaniryokukan.html>



4 日常生活自立支援事業 (福祉サービス利用援助事業)

認知症などが原因で判断能力に支障がでてきた人を対象に、福祉サービスの利用援助等を行う事業です。

定期的な訪問により利用者の生活変化を見守り、利用者の預金の払い戻しや預け入れなど、日常生活費の管理を行います。

【相談窓口】 市町の社会福祉協議会

5 認知症カフェ

兵庫県では、全市町に認知症カフェが設置されています。

認知症カフェは、認知症の人やその家族、医療や介護の専門職、地域の人など、誰もが気軽に参加できる「集いの場」です。

活動内容や運営主体は様々ですが、認知症の人やその家族同士が情報交換するだけでなく、医療や介護の専門職に相談ができるようなカフェもあり、地域の人との交流の場になっています。

お近くの認知症カフェ等について詳しく知りたい時は、お住まいの市町の認知症相談センターへお問い合わせください。

【認知症カフェ一覧】

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf29/nintisyocafe.html>



6 認知症の当事者や家族の会

認知症カフェ以外にも、認知症の当事者やその家族が集う場として、認知症の当事者の会や認知症の家族の会等があります。

若年性認知症の当事者とその家族を対象としたものもあります。

【認知症の当事者や家族の会】

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf29/nintisyocafe.html>



認知症サポーターハンドブック

上記相談窓口のほか、認知症とはどんな病気なのか？ どう接するのがいいのか？ を分かりやすくまとめた冊子です。ホームページからもダウンロードできます。

兵庫県 認知症サポーターハンドブック



認知症サポーター
ハンドブック



兵庫県